

使用上の注意改訂のお知らせ

2020年3月

劇薬
麻薬
処方箋医薬品
(注意-医師等の処方箋
により使用すること)

持続性癌疼痛治療剤
モルパス[®]細粒2%
モルパス[®]細粒6%
MORPHES[®] (モルヒネ硫酸塩水和物徐放性細粒)

製造販売元
藤本製薬株式会社
〒580-8503 大阪府松原市西大塚1丁目3番40号

この度、標記製品につきまして、『使用上の注意』を改訂いたしましたのでお知らせ申し上げます。
ご使用に際しましては、以下の内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

■改訂内容 [() 自主改訂]

改訂後 (2020年3月改訂)	改訂前						
<p>〔禁忌(次の患者には投与しないこと)〕 1.~8. 省略 9. <u>ナルメフェン塩酸塩水和物を投与中又は投与中止後1週間以内の患者(「相互作用」の項参照)</u></p>	<p>〔禁忌(次の患者には投与しないこと)〕 1.~8. 省略</p>						
<p>3.相互作用 (1)<u>併用禁忌(併用しないこと)</u></p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td><u>ナルメフェン塩酸塩水和物</u> <u>セリンクロ[®]</u></td><td><u>本剤の鎮痛作用を減弱させることがある。</u> <u>また、退薬症候を起すことがある。(「禁忌」の項参照)</u></td><td><u>μオピオイド受容体拮抗作用により、本剤の作用が競合的に阻害される。</u></td></tr></tbody></table> <p>(2)<u>併用注意(併用に注意すること)</u></p>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>ナルメフェン塩酸塩水和物</u> <u>セリンクロ[®]</u>	<u>本剤の鎮痛作用を減弱させることがある。</u> <u>また、退薬症候を起すことがある。(「禁忌」の項参照)</u>	<u>μオピオイド受容体拮抗作用により、本剤の作用が競合的に阻害される。</u>	<p>3.相互作用 (新設)</p> <p>併用注意(併用に注意すること)</p>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
<u>ナルメフェン塩酸塩水和物</u> <u>セリンクロ[®]</u>	<u>本剤の鎮痛作用を減弱させることがある。</u> <u>また、退薬症候を起すことがある。(「禁忌」の項参照)</u>	<u>μオピオイド受容体拮抗作用により、本剤の作用が競合的に阻害される。</u>					

■改訂理由 (自主改訂)

ナルメフェン塩酸塩水和物製剤の使用上の注意において、モルヒネ製剤との併用が禁忌とされていることから、相手製剤との整合性を図るため、禁忌の項に「ナルメフェン塩酸塩水和物」に関する情報を追加記載し、相互作用の項に併用禁忌を新設しました。

★この改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No.287 (2020年3月発行)」に掲載されます。

★改訂後の最新添付文書につきましては弊社ホームページ (<http://www.fujimoto-pharm.co.jp/>) 及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) に掲載されています。